

## 作成の手引き

- 1 まず一通り読んでみましょう。  
わからないことがあったら、周りの人やかかりつけ医に遠慮なく質問してください。
- 2 「1, 基本的な希望」「2, 治療をしても回復が見込めない状態になった時の『延命治療』について」「3, 希望する栄養や水分補給」「4, 痛みや苦痛についての希望」の項目について、現在のご自身の気持ちに添って、にチェックを入れるか○で囲んで下さい。決めたくない場合は「決めない」という選択でもかまいません。その際は余白に「今は決めない」等の記載をお願いします。
- 3 「1, 基本的な希望」の(2)には生活やケア(介護)に関する希望をお書き下さい。
- 4 1～4の記載が終わりましたら、書いた内容を基にして、あなたの大切な人・信頼できる人と「人生会議」を開きましょう。(「人生会議」については裏面に説明があります)
- 5 「人生会議」を開いて、大切な人・信頼できる人にもあなたの考えを理解していただけたら、「5, 代理判断者の署名欄」に署名してもらいましょう。代理判断者とは、ご自身で医療上の判断やケア等についての意思表示が出来なくなったとき、医師が相談すべき人です。
- 6 かかりつけ医療機関名をご記入下さい。
- 7 本人署名欄に作成日と署名をして下さい。
- 8 すべての記載が終わったら、用紙をかかりつけ医に持参して、内容について一緒に確認してもらいましょう。(一度で決めなくても大丈夫です。何度でも相談しましょう。)
- 9 かかりつけ医はコピーを取り、カルテに保管します。原本はご本人がご自身で保管して下さい。その際、大切な人・信頼できる人に保管場所をお伝えください。コピーを渡しておくのもよいでしょう。
- 10 この文書に記載したこと、または記載しなかったことによって、あなたが不利益を被ることはありません。またこの文書には法律的拘束力はありません。
- 11 誕生日や記念日、あるいは考えが変わる出来事があった時など、折に触れ見直すことをお勧めします。何度でも書き直しができますので、安心してお気持ちのままに記載して下さい。



## 最期まで自分らしく生きるための希望表明書 (リビングウィル)

あらかじめ意思表示をしておくことで、自分の望む延命治療を、家族や周囲の人に知ってもらうことができます。記入する時には、ご家族や親しい人とよく話し合って、かかりつけ医とも書面の内容を共有しておきましょう。この書面の内容は、最大限尊重され、もしもの時の参考になります。

本人の署名 \_\_\_\_\_

作成日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 (何度でも書き直しができます)

### 1, 基本的な希望

(1) 最期を過ごしたい場所

自宅  病院  入居施設  その他( )

(2) 大切にしたいこと、医療以外の生活やケアに関する希望等なんでもご記入ください。

例：野菜や花を育てていきたい。ペットの世話をして暮らしたい。身の回りのことが自分で出来ること。など

### 2, 治療をしても回復が見込めない状態になった時の「延命治療」について

(1) 心臓マッサージなどの心肺蘇生  希望する  希望しない  わからない

(2) 延命のための人工呼吸器  希望する  希望しない  わからない

### 3, 希望する栄養や水分補給

口から入るものだけを食べて欲しい  状況に応じた点滴  
 胃ろうによる栄養補給  鼻チューブによる栄養補給

### 4, 痛みや苦痛についての希望

痛みや苦痛などはできるだけ抑えて欲しい  
 ある程度痛みがあってもいい、できるだけ自然な状態で過ごしたい

### 5, 代理判断者の署名欄(ご自身で医療上の判断が出来なくなった時、医師が相談すべき人です)

良く話し合ったうえで、署名してもらいましょう

①氏名 \_\_\_\_\_ 続柄 \_\_\_\_\_ 緊急時 TEL \_\_\_\_\_

②氏名 \_\_\_\_\_ 続柄 \_\_\_\_\_ 緊急時 TEL \_\_\_\_\_

### 6, かかりつけ医療機関名をお書き下さい。

かかりつけ \_\_\_\_\_  
医療機関名 \_\_\_\_\_

### 7, かかりつけ医にこの書類を見てもらいましょう

かかりつけ医はコピーをとり、カルテに保管をお願いいたします。